【 しただの郷学園 下田中学校だより 】

行不由徑

↑HP はこちらから

令和7年度 第1号
令和7年4月21日発行
文責 校長 相澤一徳

令和7年度（2025年度）スタート!!

入学式 57名の新入生

４月７日の新任式で新たに９名の転入職員、４月８日の入学式では新入生 57 名を迎え、全校生徒 186 名・職員数 34 名で令和７年度の下田中学校がスタートしました。入学式の新入生呼名における素晴らしい返事と２・３年生の参加態度に感動するとともに今後の大きな成長、下田中学校の活躍と発展を期待せずにいられませんでした。保護者の皆様、地域の皆様、今年度も下田中学校へのご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

入学式校長式辞より

中学校生活を送る上で大切にしてほしいことを二つお話します。

一つは、**「自分で自分を鍛える三年間にする」**ということです。鍛えるとは、「心」を鍛えることです。誘惑や怠け心に打ち勝つ強い心、失敗や過ちを素直に認める勇気の心、自分がされたら嫌だと感じることは絶対にしない人間としての思いやりの心のことです。自分で自分を鍛える三年間にしてください。二つ目は、**「自分で自分のよいところを伸ばす三年間にする」**ことです。人間には、磨けば光るものが必ずあります。自分の得意とすること、長所は宝物です。一人一人の皆さんが自分の中にある良さ、好きなこと、得意なこと等、宝物の原石を磨く努力をしてください。そして、偶然この下田中学校に集い、生活することになった仲間同士が、良いところを認め合い、励まし合って、互いの良さを伸ばしていってほしいのです。

私は、この二つのことを心に置いて、皆さんが未来に向かって価値ある中学校生活を送ってくれることを心から願い、期待しています。